

「夏休みを利用して留学した大学生への調査」結果発表 全体の84%が留学で語学力が伸びたと回答

～日常会話や身の回りの単語など、語学に関する準備不足を痛感した学生は7割以上に～

雑誌「留学ジャーナル」の発行元であり、日本最大級の留学エージェントでもある株式会社留学ジャーナル（本社：東京都新宿区信濃町34 JR信濃町ビル 代表取締役社長：安藝 清）は、留学ジャーナルから7月～9月に短期留学（1週間～4週間）をした大学生※1を対象としたアンケート調査を実施しました。

※1：調査人数64名、調査期間：2016年9月26日～10月16日

官民協働で進められている大学生の留学促進プログラムの浸透や、身のまわりで留学する友人が増えるなど、留学が身近なものとなりつつある中、夏休みを利用して英語圏に留学する大学生は年々増加※2しています。

※2：留学ジャーナル『2016年夏休み留学動向』（2016年6月30日発表）より

今回の調査は、夏休み留学をする大学生が、留学先でどういったことを経験し、結果的にどのような成果を得たのかについて探ろうとしたものです。

～「夏休みを利用して留学した大学生への調査」～

【語学力について】

■全体の84%が留学で語学力が伸びたと回答P.2

「留学で、語学力は伸びましたか？」という質問に対し、全体の84%が伸びたと回答。具体的なスキルについて、留学期間が1～2週間の留学生では「語彙・文法」をあげた学生はいなかったのに対し、3～4週間の留学生では約2割が向上したと回答しており、留学期間が長いほど語彙・文法力の伸びを実感する割合が高いという結果がでました。

■語学力を伸ばすため、日本語を使わない環境に自らを置き、積極的に英語を話す学生が多数P.3

「語学力を伸ばすために留学先で気をつけたことは何ですか？」という質問に対し、「積極的に英語で話しかける」（64%）「ネイティブスピーカーや他国からの留学生との接点を増やす」（53%）「なるべく日本語を話さない」（52%）が上位の回答になりました。限られた留学期間の中で最大限の結果を残すための留学生の姿勢が表れる結果となりました。

【留学前に準備しておけばよかったことについて】

■語学に関する準備不足を痛感した留学生が7割以上にP.3

「留学前に準備しておけばよかったと思うことは何ですか？」という問いでは、「日常会話を練習しておく」（73%）が1位、「身の回りの単語を覚えておく」（64%）が2位という結果になりました。

【留学前と後での自身の変化について】

■性格や考え方の変化については、「視野が広がった」「積極的になった」が上位にP.4

「留学前と後で、ご自身の性格や考え方に変化はありましたか？」という問いに対し、「物事を見る視野が広がった」「積極的になった」と回答した割合が高くなりました。さらに、留学期間別では、「主体性がでてきた」「意見をしっかり発言するようになった」と回答した割合が、1～2週間の留学生よりも3～4週間の留学生の方が倍以上高い結果となりました。

【大学生の時期に留学する意義について】

■回答者全員が「大学生の今、留学してよかった」と回答P.4

「大学生の今、留学をしてよかったですか？」との質問に、回答者全員が「よかった」と回答しました。「学生のうちに視野を広くできて将来について多く考えることができたから」「将来に対して、日本には考えることができなかった選択肢や考え方を得ることができたから」などの理由をあげる方がいました。

◆出版・印刷物等へデータを転載する際には、必ず「留学ジャーナル」とクレジットを入れ、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

～本件に関する報道関係者様のお問い合わせ～

株式会社 留学ジャーナル 広報担当：石澤、久保

TEL：050-3033-4122 FAX：03-5312-4469

E-mail：pr@ryugaku.co.jp URL：http://www.ryugaku.co.jp

Facebook 公式ページ「留学ジャーナル」：https://www.facebook.com/RyugakuJournal

■データ概要

調査対象：留学ジャーナルから7月～9月に短期留学（1週間～4週間の留学を指す）した大学生に任意で実施したアンケート調査の結果

調査人数：64名

調査期間：2016年9月26日～10月16日

■留学期間

1週間以内	2週間	3週間	4週間	合計
2	18	22	22	64

■留学先

アメリカ	カナダ	イギリス	オーストラリア	ニュージーランド	合計
4	40	5	10	5	64

■学年

大学1年生	大学2年生	大学3年生	大学4年生	合計
5	33	23	3	64

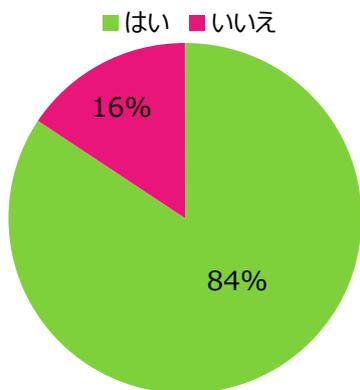
■調査結果サマリー

1. 語学力について

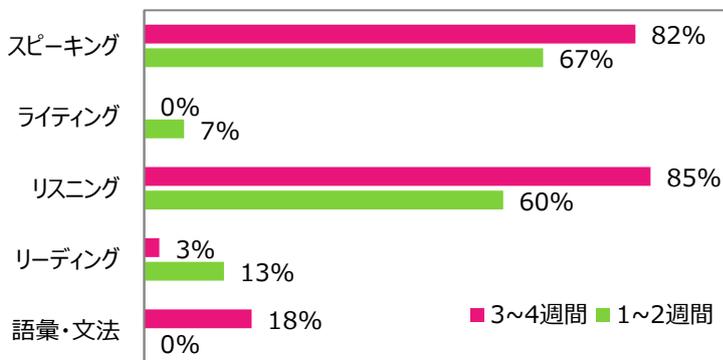
■全体の84%が留学で語学力が伸びたと回答。特に、スピーキングとライティングスキルが向上。

「留学で、語学力は伸びましたか？」という問いに対しては、全体の84%が伸びたと回答しました。また「伸びた」と回答した学生に、「具体的にどのスキルが伸びたか」を期間別で聞いたところ、1～2週間の留学生、3～4週間の留学生双方とも「スピーキング」「リスニング」が上位になりました。なお、3～4週間の留学生においては、約2割が「語彙・文法」も向上したと回答しており、留学期間が長いほど語彙・文法力の伸びを実感する割合が高いという結果が伺えます。

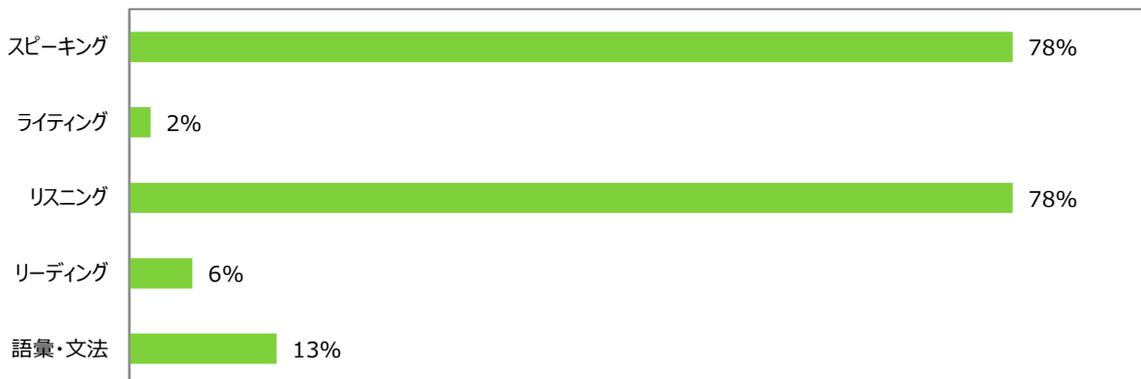
Q.留学で、語学力は伸びましたか？



Q.左の質問で「はい」と答えた方に質問です。具体的にどのスキルが伸びましたか？ ※留学期間別



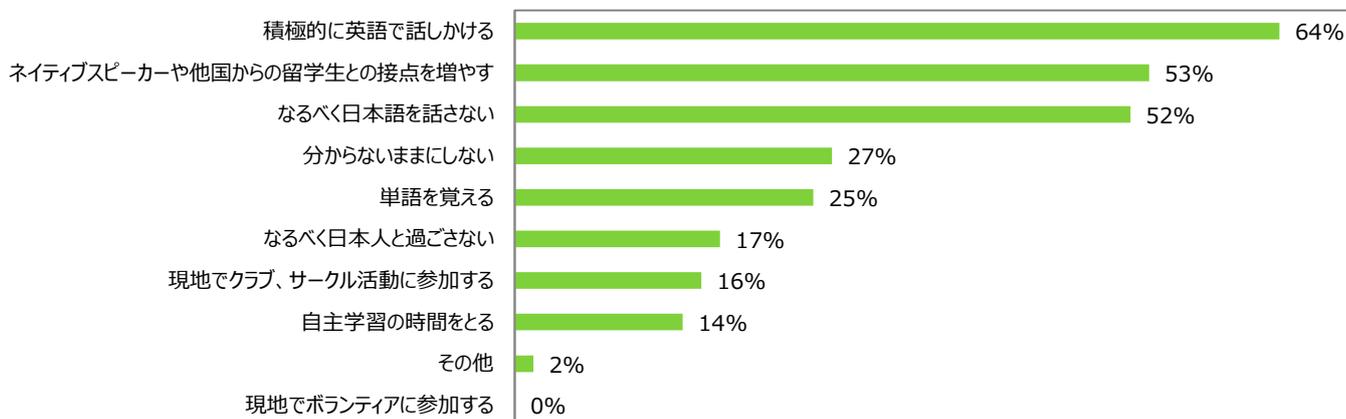
Q.上の質問で「はい」と答えた方に質問です。具体的にどのスキルが伸びましたか？ ※留学期間別



■半数以上が、語学力を伸ばすために、留学先で「積極的に英語で話しかけた」と回答。

「語学力を伸ばすために留学先で気を付けたことは何ですか？」という質問に対し、「積極的に英語で話しかける」(64%)、「ネイティブスピーカーや他国からの留学生との接点を増やす」(53%)「なるべく日本語を話さない」(52%)が上位になりました。留学期間が限られているということもあり、日本語を使わない環境に自らを置き、英語を使って外国人とコミュニケーションをとる留学生の姿勢が表れる結果がでました。

Q. 語学力を伸ばすために留学先で気を付けたことは何ですか？
(あてはまるものをすべてお選びください。)

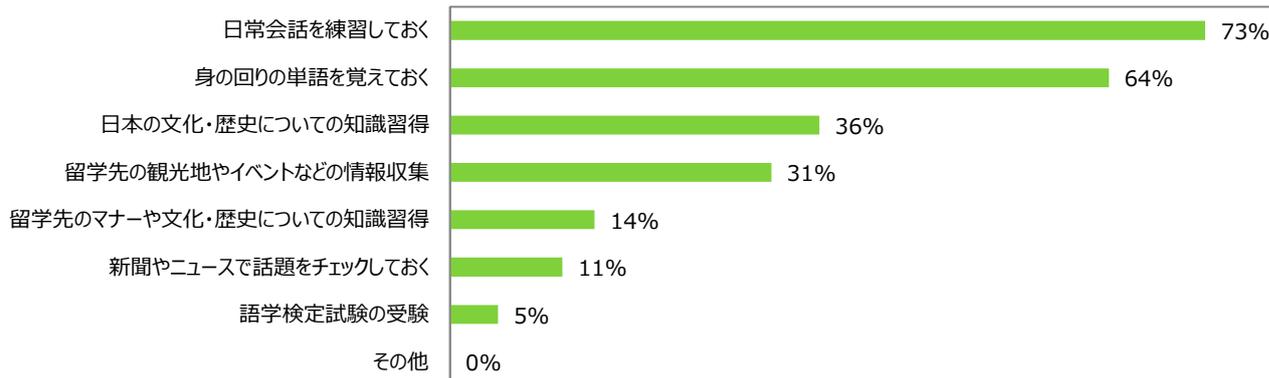


2. 留学前に準備しておけばよかったことについて

■語学に関する準備不足を痛感した留学生が7割以上に

「留学前に準備しておけばよかったと思うことは何ですか？」という問いでは、1位が「日常会話を練習しておく」(73%)、2位が「身の回りの単語を覚えておく」(64%)となり、いずれも語学力に関する準備不足を挙げた回答が上位に挙がりました。

Q. 留学前に準備しておけばよかったと思うことは何ですか？
(あてはまるものをすべてお選びください。)

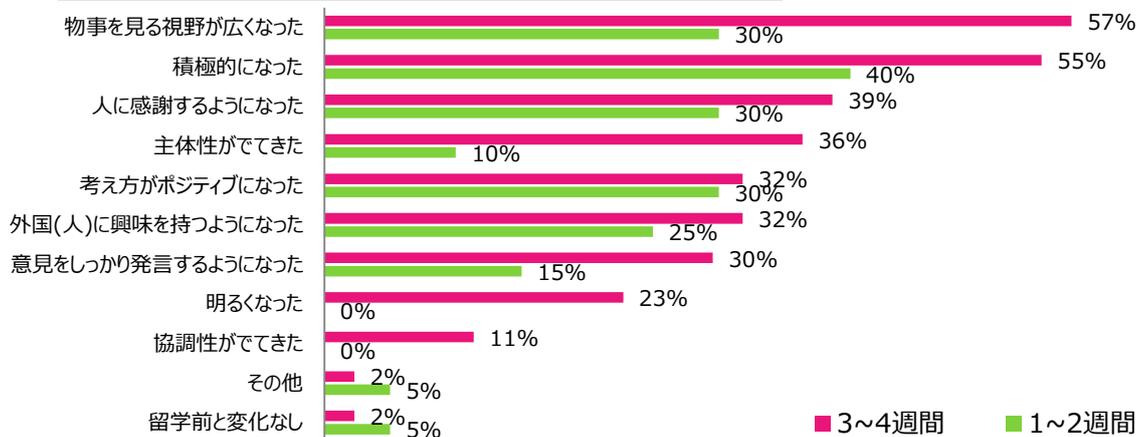


3. 留学前と後での自身の変化について

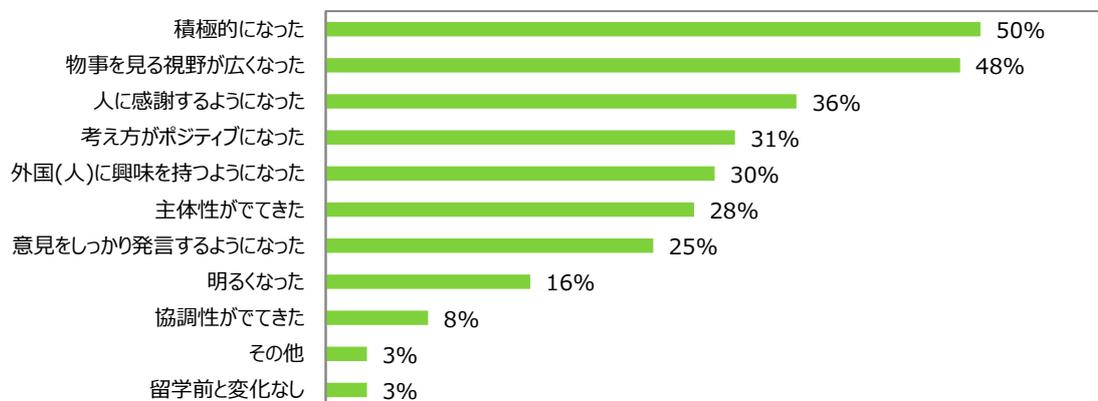
■性格や考え方の変化については、「視野が広がった」「積極的になった」が上位に

「留学前と後で、ご自身の性格や考え方に変化はありましたか？」という問いに対し、全体では「積極的になった」「物事を見る視野が広がった」の割合が高くなりました。また、留学期間別に比較すると、3~4週間の留学生は、「主体性がでてきた」「意見をしっかり発言するようになった」と回答した割合が1~2週間の留学生より倍以上高く、自らの意思を示しながら、能動的に行動できるようになった留学生の頼もしい成長がうかがえます。

Q.留学前と後で、ご自身の性格や考え方に変化はありましたか？
(あてはまるものをすべてお選びください。) ※留学期間別



Q.留学前と後で、ご自身の性格や考え方に変化はありましたか？
(あてはまるものをすべてお選びください。) ※全体

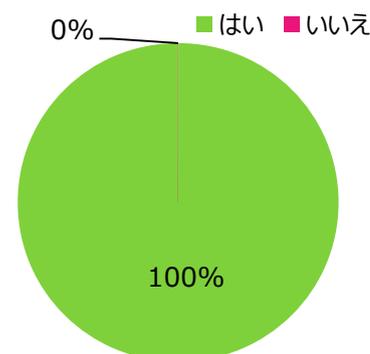


4. 大学生の時期に留学する意義について

■回答者全員が「大学生の今、留学して良かった」と回答。

「大学生の今、留学をしてよかったですか？」という問いに対し、留学期間を問わず、回答者全員が「よかった」と回答しました。また、その理由を聞いたところ、「学生のうちに視野を広くできて将来について多く考えることができたから」「将来に対して、日本にいては考えることができなかつた選択肢や考え方を得ることができたから」「長い休みをとれるのは大学生の醍醐味であるし、就職活動の前に英語のできなさを実感できたから」などが挙がり、ある程度の時間が確保できる大学時代しかできない留学という経験が、就職活動や将来のについて考えるよいきっかけになったことが推測できます。

Q.大学生の今、留学をしてよかったですか？



ご参考：大学生の今、留学をしてよかったと思う理由（自由回答）

- 「いましなかったらこの先することが難しくなると思ったからです」
- 「学生のうちに視野を広くできて将来について多く考えることができたから」
- 「身近なところで異文化に触れることができたから」
- 「将来を考えるこの時期に新しい経験ができて、広い視野で考えることができるようになったから」
- 「現状の英語力を客観視でき、より英語を勉強しなければと認識させられたから」
- 「英語力のアップにもなり、なにより英語を話すことに抵抗がなくなった。積極的に話したいと思えるようになったことが大きいと感じた」
- 「すごく有意義な時間を過ごせた。海外の友達が出来た。大学でまだこれから学ぶから、自分に何が必要なのか分かって勉強することが出来る」
- 「積極的に人と関わろうとすることができるようになった。また、帰国してからはいろんなことに挑戦していこうと思えた」
- 「残りの大学生活を考えるきっかけになったし、将来について改めてほかの選択肢もあるのだということを考えることができたから」
- 「この先、長期の休みを取って留学することは非常に難しい。学生である今、時間を取って英語を学習したり、多くの友だちができたりして良かった」
- 「普段できない体験ができたこと、積極的に英語が話せるようになったこと、自分の将来について考えるきっかけになったこと」
- 「語学力だけでなく、現地の文化や人柄、生活習慣などを直に知ることができ、更に英語を勉強することに意欲が湧いた」
- 「将来に対して、日本には考えることができなかった選択肢や考え方を得ることができたから」
- 「物事の考え方を改めることができたし、自分に足りないものが明確に認識できた」
- 「将来について考えるきっかけになったから」
- 「自分の将来を真剣に考える大きなきっかけになったから」
- 「外国の学生との交流を通して、勉強に対しての姿勢や積極性に刺激を受けたから」
- 「長い休みをとれるのは大学生の醍醐味であるし、就職活動の前に英語のできなさを実感できたから」
- 「就職してからだと留学するのが難しいと思ったので、大学生のうちに留学を経験できてよかったと思う」
- 「将来を考えるためのよい経験となった。就活の前に行けてよかった」